



# はなのき

神坂小学校だより No.7 2025.9.25



## 神坂スマートインターが開通！！

校長 伊藤 博章

9月13日に、神坂スマートインター開通式が行われました。着工から完成まで9年間かかったと伺いました。地域の方々にとっては、「待ちに待った開通」だったと思われます。開通式典で、神坂の子供たちは三味線の演奏を披露しました。小栗市長をはじめ、江崎県知事、国会議員、県議会議員、市議会議員といった来賓の方々に前に、緊張しながらも堂々と発表することができました。

神坂小学校では、年度末の閉校に向けて次のことを大切にしています。

神坂小学校では、子供たちの自信を高めるために「ここぞという場面で失敗を恐れないで全力を発揮しよう」という合い言葉で学校生活を送っています。そして全力で取り組める自分のカッコよさを自覚でき、全力で取り組める仲間の素晴らしさを認められる一人一人を目指しています。来年度は落合小学校と統合しますが、神坂小学校の子供たちの持つ「明るさ・元気さ・誠実さ・素直さ・笑顔・あいさつ・感謝 等」、素敵な空気感を新しい学校に持ち込んで、生き生きと元気に活躍してほしいと願っています。

今回は、まさに「ここぞという場面」の一つでしたが、子供たちの全力が聞き手の私たちに伝わってきました。だからこそ、会場にいた人たちは、みんな自然と笑顔で手拍子を送ってくださったのだと思います。式典の会場の一体感を得られた素敵な時間になりました。改めて、神坂小の子供たちの持つ力のすごさを目の当たりにしました。



## ～ 交通量が増加することで生じる心配事 ～

スマートインターが開通することで、交通の便が良くなり地域が元気になるのはとてもうれしいことです。しかしその反面、交通量が増えることで、事故の危険度が高まるのが心配です。夏休み明け集会でも子供たちに話しましたが、神坂小学校の最後に悲しい事故が起きないように、命を守るためにお互いに声を掛け合い、安全意識を高めていきたいです。ご家庭でも、交通安全について話題にしていただけたら幸いです。よろしくお願いします。